

令和7年11月26日

受験者および関係者の皆さま

長 崎 大 学 長

令和8年度入学者学校推薦型選抜Ⅰの情報データ科学部における
出題ミスについて（お詫び）

令和7年11月19日（水）に本学、情報データ科学部において実施しました学校推薦型選抜Ⅰの小テスト（数学）におきまして、以下のとおり出題ミスがありました。

受験者ならびに関係者の皆様にご心配とご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

また、本件を厳粛に受け止め、入学者選抜における体制の検証・改善を行い、再発防止に努めてまいります。

1. 対象となる学部・学科 情報データ科学部
2. 試験科目 小テスト（数学）
3. 当該科目の受験者数 22名
4. ミスの内容 大問1(2)「放物線 $y = x^2 + 2x + 1$ と直線 $y = ax + 2$ が共有点をもつとき、共有点の座標はこれらの式を連立させた方程式の実数解である。このことを利用して、上記の放物線と直線が共有点をもたないような定数 a の範囲を求めよ。」

以上の設問について、本来「 $y = -x^2 + 2x + 1$ 」と記載すべきところ、誤って「 $y = x^2 + 2x + 1$ 」と表記しておりました。この誤記により、受験者が解答すべき a の範囲が本来の出題意図と異なる内容となり、本問が正しく解答できない状態となっていました。
5. 対 応 当該問は本来の評価ができないため、受験者22名全員を正解として取り扱いました。

なお、本件につきましては、受験者された皆様に対し、推薦いただきました各高等学校を通じて、本学より正式な謝罪文書を直接お届けしております。

<問い合わせ>
長崎大学入試課
(電話番号) 095-819-2108